

## 神のみこころ#4:神の心とみこころにしたがった生活を

する6/15-21 OL全文と御言葉は『朝毎の食物』を使って下さい

**Summary of OL: I.** 旧約はダビデの描写を含んでいます。

彼は神の心にしたがった人であり、神のみこころを行ない、神のみこころによって彼自身の世代に仕えました。

エホバ・イスラエルの神の御名のために家を建てることは、ダビデの心にあります。今日、神はあらゆる面で私たちを祝福しており、それは神のエコノミーが成就されて、

キリストのからだが建造されるためです。II. 神の新約エコノミーにおける神の大なるみこころ、神の大なる喜び、

神のみこころの熟慮、神の定められた御旨は、からだを得て、キリスト(手順を経た三一の神の具体化)の拡大また表現とすることです。A. 天は地のためであり、地は人のためであり、人は召会を生み出すためであり、召会

は手順を経た三一の神の拡大と表現です。神の大なるみこころは、再生され、聖別され、更新され、造り変えられて、手順を経た三一の神のかたちへと

なった人から成るからだを得ることです。B. 神の大なるみこころはまた、召会を得てキリストの有機的なからだとならせ、神の多種多様な知恵を現すこと

です。C. エペソの各章が特別な観点から明らかにしているのは、神のみこころの奥義、すなわち三一の神の有機体であるキリストのからだの奥義

です:1章…キリストのからだは、手順を経た三一の分与と超越したキリストの伝達との結果です/2章…キリストのからだは三一の神の傑作、新しい人です/3章…キリストのからだ

が三一の神の豊満になるのは、私たちがキリストの豊富で供給されることによってであり、またキリストが私たちの心の中にご自身のホームを造ることによ

ってです/4章…キリストのからだは、手順を経た三一の神と再生された信者たちとのミングリングであり、またこの一つからは一つの務めによって建造され

ます/5章…キリストのからだは光の子供たちから成っていて、キリストの花嫁となり、キリストに満足を得させます/6章…キリストのからだは、三一の神の団体の戦士であり、神の敵を打ち破ります。D. 神はからだを調和(ブレンディング)させられました。「調和」という言葉は、「調整する」、「調和一致する」、「調節する」、「ミングリングする」という意味もあ

ります:からだの生活の中でブレンディングされるために、私たちは十字架を通して、その霊によって、キリストのからだのために、キリストを他の人たちに分与しなければなりません/ブレンディングの意味は、私たちが何かを行なおうとするとき、いつも停止して、他の人たちと交わるとい

うことです。III. 神の大なるみこころは、キリストを旧約のすべてのいけにえと捧げ物の置き換えとすることです。それは、私たちが彼を私たちのすべてのすべてとして享受するためです:A. キリストは新契約の唯一のいけにえとして、神の新約エコノミーを制定する要因です。それは、彼がその中心性また普遍性となっ

て、召会を生み出し、建造して、彼の有機的なからだとならせ、それが新エルサレムにおいて究極的に完成するためです。B. キリストが旧約のすべての捧げ物を置き換え、旧約のすべての予表を取り去り、ご自身を私たちのすべてのとして打ち立てたことは、神の大なるみこころです。こうして、キリストは時代を転換し、神の旧創造の中から神の新創造を完成しました。彼が時代を転換したことは、創世記1章で述べられている宇宙の創造よりも大なること

です:キリストは「第一のもの」、すなわち旧契約のいけにえを取り去りました。それは、彼がご自身を「第二のもの」、すなわち新契約のいけにえとして打ち立てるためでした。C. キリストが捧げ物の実際であるのは、私たちが神を霊と真実の中で礼拝するためです。この真実とは、神聖な実際が、神への真の礼拝のために、私たちの信実と誠実となった

ものです:全焼の捧げ物…彼の地上での生活が神のために絶対的であったということです/穀物の捧げ物…完全な人性におけるキリストが神のための食物であり、また神と交わり、神に仕える人のための食物です/平安の捧げ物…キリストが平和をつくる方です。彼は私たちのために死ぬことによって、私たちと神との間の平和と交わりとなりました/罪のための捧げ物…キリストが私たちのために罪(単数)とされ、十字架上で死んで、私たちの墮落した存在の罪深い性質を対処した方であるとい

うことです/違反のための捧げ物…キリストが私たちの罪(複数)を、ご自身の体において担い、十字架上で神によって裁かれて、私たちの罪深い行為を対処し、私たちの罪深い行為が赦されるようにした方であるとい

うことです。D. 私たちは神の心とみこころにしたがった生活をして、日ごとにすべての捧げ物の実際としてのキリストを享受し、三一の神の神聖な目標に到達する必要があります。それは、私

たちをみなご自身の中へともたらし、私たちが彼を私たちの住まいとし、また彼に私たちを彼の住まいとしていた

だいて、私たちが彼の宇宙的で、拡大された、神性と人性の合併となること

です。IV. 神の大なるみこころは、キリストにある信者たちがからだの生活を実行すること、すなわち、キリストのからだの生活

をすることです:A. 私たちは「キリストの中で一つからだ」であり、彼との有機的な結合を持っています。この結合は、私たちを命の中でキリストと一にし、また彼のからだのすべての肢体と一に

します。B. 召会生活、キリストのからだの生活が実現するためには、私たちの全存在が必要です。ささげられた体、造り変えられた魂、燃える霊は、正常な召会生活に必要不可欠なものです。C. キリストが恵みとして私たちの中へと入って来る時、この恵みは特定の技能や能力の要素をもたらし

ます。それは私たちの命の成長に伴って発展して、命の賜物となります。それは私たちが、キリストのからだの中で機能して、神に仕えるためです。D. ローマ12:9-21は、正常なクリスチャン生活を見せています。それは、召会生活の実行のために必要な基礎であり、召会生活に適合するものです。これはからだの生活のための最高の美徳の生活です。このよう

なからだの生活をするのができるのは、ただ命の中で王として支配することによります。E. 神の全体的な救いは、私たちがあふれるばかりの恵み(私たちの有機的な救いのためのすべてに十分な供給としての神ご自身)と義の賜物(実際的な方法で私たちに適用された神の法理的な贖い)によって、命の中で王として支配するためです。

召会のお知らせと交わり:(1)家庭集会:すべての兄弟姉妹、新人と週に一回、15~20分間、御言葉を追求し祈る時間を持ってください。ネットでも構いませんので、主日以外の日で15分を聖別するように助けてください。

(2)関西ネット・ブレンディング集会:毎月の第三主日8:30-9:30PMに関西ビジネスパースン・ネット・ブレンディング集会を関西の諸召会で持つことになりました。

**Crucial Point(1):神のみこころの第一の面は、  
キリストのためにからだを得ることである**

エペソ 1:22 また神は、万物をキリストの足の下に服従させ、そして彼を万物の上にかしらとして召会に与えられました。23 この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。

1コリント 12:24 神は欠けている肢体にさらに豊かな尊さを与えて、体を調和させられました。

コロサイ 3:11 その新しい人には、ギリシャ人とユダヤ人、割礼と無割礼、未開人、スクテヤ人、奴隷、自由人はあり得ません。キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。

**OL1:** 神の新約エコノミーにおける神の大いなるみこころ、神の大いなる喜び、神のみこころの熟慮、神の定められた御旨は、からだを得て、キリスト(手順を経た三一の神の具体化)の拡大また表現とすることです。

**OL2:** 神はからだを調和(ブレンディング)させられました。「調和」という言葉は、「調整する」、「調和一致する」、「調節する」、「ミングリングする」という意味もあります。

**OL3:** からだの生活の中でブレンディングされるために、私たちは十字架を通して、その霊によって、キリストのからだのために、キリストを他の人たちに分与しなければなりません。ブレンディングの意味は、私たちが何かを行なおうとするとき、いつも停止して、他の人たちと交わるといことです。

召会のための霊的で神聖な事柄に関して、私たちは四つの極めて重要な点を思いの中にとどめておかなければなりません。第一に、私たちは十字架を経過しなければなりません。私たちの天然の香りは、キリストによって断ち切られるべきです。…召会の中で天然の人の余地はなく、キリストがすべてであり、すべての中におられます。十字架上で、ユダヤ人も異邦人も断ち切られました。第二に、すべてのことはその霊によるべきです。第三に、これはキリストを他の人たちに分与することです。第四に、すべてのことは召会を建造するためです。

しかし今日、人々は十字架を取ろうとせず、その霊によって生きようとしません。そうではなく、彼らは自分の肉によって生きようとします。彼らは分与するキリストを顧慮しようとしません。そうではなく、彼らは彼らの好む社会生活に注意します。私たちの集会の後、私たちは自分の天然の背景と合う人たちと集まることを好みます。…日本人の香り、中国人の香り、台湾人の香り、アメリカ人の香りはすべて、断ち切られなければなりません。私たちは自分の感覚にしたがってではなく、その霊にしたがって事を行なうべきです。私たちはただ自分のためにキリストを享受すべきではなく、キリストを他の人たちに分与すべきです。

神はからだを調和(ブレンディング)させられました。「調和」という言葉は、「調整する」、「調和一致する」、「調節する」、「ミングリングする」という意味もあります。…「調和」のギリシャ語は、区別を失うことを暗示します。一人の兄弟の区別は性急さで、他の人の区別は緩慢さであるかもしれません。しかしからだの生活の中で、緩慢さは消え、性急さは取り除かれます。…神はすべての異なる人種と色のすべての信者を調和させられました。…ただ神だけがこれを行なうこ

とができます。夫と妻は彼らの区別を失ってはじめて、結婚生活において調和を持つことができます。

**適用:新人及び青少年・大学生編**

最近アメリカの警官が黒人を取り締まりの時に殺してしまう事件が起きました。当然警官は殺人罪で起訴されました。この事件により全米各地で反対デモだけでなく暴動が起きました。警官が取り締まりの時に黒人を殺したことは悲惨な事件であり、決してあってはいけません。しかし黒人の人たちが抗議するデモを行うことは理解できますが、店の窓を破壊し、盗むことは全く間違っています。これは白人も黒人も大混乱の崩壊の堆積であることを示しています。しかし、この件に関してヒューストンで白人が団体的に黒人たちの前でひざまずき、祈り、謝罪しました。これを受けて黒人たちもひざまずき、謝罪を受け入れました。サタンは人々の間に敵意を持たせ、その敵意を増強します。しかし主は人々の間の平和を造りました。主イエスだけがこのような和解の働きをすることができます。これらの和解のYouTubeを見ると、その光景は感動的なものです。

召会生活の中には日本人の天然の香り、中国人の天然の香り、アフリカ人の天然の香り、韓国人の天然の香り等はありません。言い換えると、あなたの天然の好みを伴う天然の存在は召会の一部とはなり得ません。そうではなく、あなたの再生された霊、更新された思いが、一人の新しい人となるのです。あなたは召会生活の中に天然の人の好みに従ったグループを決して作ってはいけません。これらはキリストの一つのからだを分裂させる要因になるもので、神は決してそれを受け入れません。人種的な違い、社会階級的な違いは、十字架に付けられるべきです。

例えばクラスの中で自分に合った人たちとグループを形成し、それ以外の人とはあまり話しません。これは墮落した人の著しい表現です。あなたは人を分け隔てなく愛し、接触する主イエスのように、様々な種類の人と会話できるべきです。このような、人の墮落したグループからはみ出した若者が、自殺に追い込まれたりすることがあります。また別の面から言うと誰とでも偏見なく話すことができれば、その人のコミュニケーション能力を含む許容力は広げられます。将来会社に行って働き始めると、人の能力を客観的に見出す力、あるいは人の能力を探し出す力は極めて重要な要素となります。多くの場合、人々が先入観で受け入れられなかった人の中に、優れた才能が埋もれていることがあるのです。若い時から人と偏見なく接し、人の能力を評価することを学んでください。あなたが主との有機的結合の中でこのことを実行するなら、あなたの許容力やコミュニケーション能力は大いに改善されます。主に感謝します。主の恵みを取ってクラスの中でこのことを実行し世の中とは違う証しを建て上げてください。

**祈り:**「おお主イエスよ、私の友人に対する偏見を照らしてください。分裂の要因になる自分の好みを十字架に付け、周りの人と偏見なく会話することができますように。能力を見出し評価することができる人にしてください。このことを実行するのは難しいですが、主の中であれば実行できると信じます。アーメン!」

**Crucial Point(2):**神のみこころの第二の面は、キリストをすべてのいけにえと捧げ物の置き換えとすることである

ヘブル 10:9 また彼は、「見よ、あなたのみこころを行なうために、私は来ました」と言われました。彼は第二のものを打ち立てるために、第一のものを取り去られます。10 そのみこころによって、イエス・キリストの体が一度で永遠にささげられたことを通して、私たちは聖別されたのです。

ヨハネ 4:23 しかし、真の礼拝者たちが、霊と真実の中で父を礼拝する時が来る。そしてそれは今である。…24 神は霊であるから、彼を礼拝する者は、霊と真実の中で礼拝しなければならない。

**OL1:**神の大いなるみこころは、キリストを旧約のすべてのいけにえと捧げ物の置き換えとすることです。それは、私たちが彼を私たちのすべてのすべてとして享受するためです。

**OL2:**キリストが捧げ物の実際であるのは、私たちが神を霊と真実の中で礼拝するためです。この真実とは、神聖な実際が、神への真の礼拝のために、私たちの信実と誠実となったものです。

**全焼の捧げ物:**全焼の捧げ物が予表するのは、キリストが神の喜びまた満足であるということです。主イエスは地上にいたとき、神を幸いにし、満足させました。なぜなら、彼は常に神のみこころを行ない、神の栄光を求めておられたからです。

**穀物の捧げ物:**穀物の捧げ物は、油を混ぜ合わせたきめの細かい小麦粉で作られました。きめの細かい小麦粉は、その均質さときめの細かさと共に、その均衡、均一、細やかさを伴うキリストの完全な人性を予表します。四福音書は、主の人の生活の中における主の振る舞いの細やかさを描写しています。きめの細かい小麦粉に混ぜた油は、神聖な霊を表徴します。このミングリングは、主イエスにおける神性と人性とのミングリングを予表します。穀物の捧げ物に添えられた乳香は、復活の命のかおりを表徴します。これが穀物の捧げ物、すなわち復活の命のかおり高い現れを伴う人性と神性とのミングリングによって予表されるキリストであって、私たちの日ごとの養いと供給となります。

**平安の捧げ物:**キリストがなければ宇宙に平和があり得ないので、私たちは、彼が私たちの平安の捧げ物であることを必要とします。キリストは「彼の十字架の血を通して、平和をつくられました。今や平安の捧げ物の予表の成就として、キリストは私たちと神との、また他の人との平和です。彼を通して、彼の中で、私たちは神と、また人と平和を持ちます。

**罪のための捧げ物:**罪のための捧げ物として、キリストは私たちの中に住んでいる罪…を対処されました。この罪は実はサタンの邪悪な性質です。私たちは罪深く、罪そのものでさえあるので、キリストに私たちの罪のための捧げ物になっていただく必要があります。罪のための捧げ物の予表の実際として、罪を知らなかったキリストは神によって「私たちに代わって罪とされました」(Ⅱコリント 5:21)。

**違犯のための捧げ物:**十字架上で、キリストは神の御前に私たちのすべての違犯を担ってくださいました。彼は「私たちの罪(複数)を、ご自身の体において、木の上で担

われました」(Ⅰペテロ 2:24)。…罪のための捧げ物として、キリストは私たちのために罪とされましたが、違犯のための捧げ物として、彼は私たちの罪を担われました。

### 適用:奉仕者編

神の御前での人最大の問題は、「人が絶対的に神のためでない」ことです。人が神のために奉仕していても絶対的に神のためでないので、神はその奉仕を受け入れることができません。しかし、イエスは一人の人として絶対的に神のためであり、神を満足させました。このイエスの絶対的な人性が全焼の捧げ物です。あなたは自分の人間性が純粹でないことに気づき、純粹に100%主のために奉仕したいと考え、改善しようと思えますができません。その時あなたは自分に失望するでしょう。しかし神はあなたが自分の人性を改善することができないことに気づき、キリストを神に対するあなたの絶対性として経験して欲しいのです。全焼の捧げ物としての主を賛美します!

神の御前での人第二の問題は、人の人性のバランスが悪く、きめが細やかでないことです。イエスは絶対的に神のためであり、神のみこころに従って十字架に付けられました。十字架上で死につつあった時でさえ、主は強盗に福音を伝え、マリヤや弟子たちを牧養しました。これはイエスのきめの細かい人性です。彼は十字架上でもあらゆる機会を捉えて、勤勉に福音を伝え、牧養していました。あなたは毎日イエスの聖霊と混ぜり合わされた、バランスが取れ、均一な復活の中の人性を食べてください。

例えば、あなたは普段は人の話を聞いていますが、一旦自分の「善人主義の宗教観念」に反すると感じると、人の助言を聞けなくなります(聞いていない、あるいは聞きたくない)。この「善人主義の宗教観念」の背後には、自分が他人から「良い人の中に見い出されたい」という渴望があります。これはパウロが**ピリピ3:9**で「**キリストの中に見いだされるためです**」と相対します。この宗教観念は神のみこころを妨げるサタンの狡猾な罠です。善人主義に従い古い人を生きるとは、神のみこころの親戚ではありません。それは神のみこころに敵対します。このことに気づいたら、あなたは自分の罪を告白して、キリストを違犯のための捧げ物と罪のための捧げ物として取ってください。そして根本原因を対処するために、全焼の捧げ物、神のために絶対的であるイエスの人性を取り、また穀物の捧げ物、ねじ曲がってバランスの悪い人性が造り変えられるためのイエスの人性を取ってください。

このように主と交わり全焼の捧げ物、穀物の捧げ物、違犯のための捧げ物、罪のための捧げ物としてのキリストを経験するなら、あなたは神と兄弟姉妹と平和を享受することができます。これらの5つの基本的な捧げ物は、経験において、単独で経験するのではなく相互に重なっています。

**祈り:**「おお主イエスよ、私を善人主義の宗教的な奉仕から救ってください。キリストを私のすべての捧げ物の実際として経験できることを感謝します。自分の罪を告白し、神のみこころのために100%絶対的であるイエスの人性を取ります。また日々、バランスの取れた人性としてのキリストを食べます。それは私がキリストで満たされて召会生活にふさわしい人になるためです」。

**Crucial Point(3):神のみこころの第三の面は、キリストにある信者たちがからだの生活を実行することです**

ローマ 12:1 兄弟たちよ、こういうわけで、私は…あなたがたに勧めます。あなたがたの体を、…生きた犠牲としてささげなさい。…2 またこの時代にかたどられてはいけません。むしろ、思いが新しくされることによって造り変えられなさい。それは、何が神のみこころであるか…を、あなたがたがわきまえるようになるためです。3 私は…あなたがた一人一人に言います。自分自身について思うべきことを超えて、思い上がることなく、むしろ…冷静な思いで思うべきです。4 一つの体の中には多くの肢体があり、そしてすべての肢体が同じ機能を持っていないように、5 私たちも数は多いのですが、キリストの中で一つからだであり、そして各自は互いに肢体なのです。

**OL1:** 私たちは「キリストの中で一つからだ」であり、彼との有機的な結合を持っています。この結合は、私たちが命の中でキリストと一にし、また彼のからだのすべての肢体と一にします。

**OL2:** 召会生活、キリストのからだの生活が実現するためには、私たちの全存在が必要です。ささげられた体、造り変えられた魂、燃える霊は、正常な召会生活に必要な不可欠なものです。

**OL3:** キリストが恵みとして私たちの中へと入って来る時、この恵みは特定の技能や能力の要素をもたらします。それは私たちの中の命の成長に伴って発展して、命の賜物となります。それは私たちが、キリストのからだの中で機能して、神に仕えるためです。

あなたは「キリストの中で」(5 節)を読むときはいつでも、これがキリストとの有機的な結合を示していることを覚えておかなければなりません。「キリストの中で」は常に、あなたがキリストと有機的に一であるという…事実を暗示しています。

なぜローマ 12 章はからだの機能について語っているのでしょうか？ それは、私たちがキリストの中で持つ有機的な結合に基づいて、からだについて語っているからです。キリストとのこの結合の中に命があります。入れ歯は私の口の中へと入れられるかもしれませんが、有機的な結合はありません。…私たちは見なければなりません、ローマ 12 章がキリストのからだについて語っているのは、有機的な結合の角度から、結合する命から、私たちがキリストとだけでなく、キリストの他のすべての肢体と結びつける命からです。

ローマ 12:3 で、私たちが非常に実行的な点に来ます。私たちがみな思い上がっています。外側ではへりくだっているように見えるかもしれませんが、内側では実に思い上がっています。これは召会生活にとって問題です。…もしあなたが思い上がっているなら、あなたの思いは冷静でも正常でもありません。それは…調整され、新しくされる必要があります。私たちが、一つからだの多くの肢体は異なる機能を持っていることを認識する必要があります。…私はとても多くの若い兄弟たちが互いに、「兄弟、私ができることはあなたにできませんし、あなたができることは私にできません」と言うことができるように望みます。

6 節でパウロは、私たちが「与えられた恵みにしたがって、さまざまな賜物を持っている」と言います。…恵みとは、私たちの享受としてのキリストにある神で

す。この恵み、この神聖な要素、すなわち神聖な命が私たちの中へと入って来る時、それは、賜物である特定の技能や能力をもたらします。

**適用: 在職青年・大学院生編**

あなたは神の大いなるみこころの第一の面、キリストのためにからだを持つことと、第二の面、キリストを様々な捧げ物の実際として経験し享受することを経過して、第三の面、実際的な召会生活の実行に至る必要があります。ですから召会生活が結論であり、召会生活がなければ実行上神のみこころはありません。召会生活が神のみこころの第一の面と第二の面の結果であることを見ることはとても重要です。召会生活は一見して兄弟姉妹との生活であり、他の社会的なグループと外見上あまり変わらないと感じるかもしれません。しかしあなたが神の大いなるみこころ全体の中での結果あるいは結論としての召会生活を見るとき、あなたの召会生活に関する考え方が大いに変革させられるでしょう。

「キリストの中で」はキリストとの命の中の有機的結合を示しています。それはヨハネ15章で啓示されたぶどうの木と枝の命の結合によって示されています。この有機的結合の中で、あなたに必要なあらゆる栄養素は供給されます。そしてこの命の供給の中で、命の機能が出てきます。あなたはキリストの中で一つのからだであり、各自は互いに肢体です。肢体の機能は異なっていますが、一つのからだの中で建造のために機能しています。あなたはビジネス・パーソンとして召会生活の中でも会社の中でも機能があることを理解してください。アジア人、特に日本人は集団の中で任務が事前に与えられていなければほとんど機能しない強い傾向があります。それは学校教育の中でリーダーシップについての教育がほとんどないことにも原因があります。しかし神はあなたがキリストを享受して機能することを期待しています。

例えば会社で社長や本部長が大勢の社員の前で方針を説明します。その後、質問を求められても、多くの場合ほとんど質問がありません。これは社員たちが自分の機能があることを理解していないからです。また彼らは社長や本部長の立場に立って物事を考えたことがないのです。同様に神の召会において、神はあなたがあなたの度量に応じて機能することを期待しています。あなたは機能して他の人を励まし、神を励ますべきです。召会の中であなたが自分の度量に応じて機能する時、神は大いに励まされ喜びます。

またあなたが機能している時、他の人のあなたとは異なった機能を評価することを学んでください。あなたは人と競い合い、いがみ合うのではなく、他の人の機能を尊ぶ必要があります。ある人は優れた学歴を背景に、スマートに物事を考え、進めます。しかし別の人は、学歴は優れていませんし、スマートに物事を取り扱うことができませんが、人に優しく、困っている人を助けようとする美德があります。

**祈り:** 「おお主イエスよ、私には召会生活の中でも会社の中でも機能があります。自分の度量に応じて機能するとき、神は励まされ喜びられます。キリストとの有機的結合の中で、ぶどうの木からの水分や栄養分の供給を受けて、命の機能を果たすことを学びます」。